

Ensemble KOCHI

# アンサンブル東風

in 西東京



わくわく  
わくわく

いろいろな楽器がそろよ

## ディジュリドゥと共に

オーストラリアの先住民  
アボリジニの民族楽器

スペシャルゲスト  
哲J  
(ディジュリドゥ)



@Ayane Shindo

お気に入りを見つけてね♪

どんな音がな？

2023

# 8/8 火

## タクトホーム こもれび GRAFAREホール (保谷こもれびホール)

【0歳から】リハーサル室(1F)

【メイン】小ホール(3F)

〒202-0013 東京都西東京市中町1-5-1

ホームページからもチケット申し込みできます! /

お問い合わせ・チケットお申し込み

アンサンブル東風 西東京公演担当  
0467-91-4448 (Fax兼) 酒井  
ensemble.kochi@gmail.com

▼ <https://www.ensemble-kochi.jp/>



主催: アンサンブル東風  
後援: 西東京市  
西東京市教育委員会

※出演者・曲目・曲順は都合により変更する  
場合がございます。

## 0歳からのコンサート

リハーサル室(1F)

10:30 開演 10:10 開場

11:30 終演予定 (休憩無し)

全自由席 事前申し込み制 限定40席

おとな 1,500円

こども(高校生まで) 500円

未就学児無料

※未就学児のみのご入場はご遠慮ください

事前申し込み



## メインコンサート

小ホール(3F)

14:00 開演 13:30 開場

16:00 終演予定

全自由席 ※未就学児のご入場はご遠慮ください

おとな 2,500円

こども(高校生まで) 1,000円

チケット取扱

● タクトホーム  
こもれびGRAFAREホール窓口

● e+ イープラス [イープラス東風Q](#)



松下 功=田村 文生:

《子供のための舞踏組曲》

「ディジュリドゥ」と「レバーハープ」の紹介

ひざの上に乗るかわいいハープ

P.スカルソープ:

《弦楽四重奏曲第16番

ディジュリドゥを伴う》より

サン・サーンス:

ソウも楽器もでっかいぞう!?

《動物の謝肉祭》より〈ぞう〉

子どもの歌メドレー

川島 素晴:

《大きな栗の森の動物たちが

ネコふんでクラリネットこわす?!》

(アンサンブル東風版・初演)

とびきりのオシャレをした子供たちが、  
お城に集まって、楽しくダンスを踊ります

松下 功=田村 文生:

《子供のための舞踏組曲》

「ディジュリドゥ」の紹介と即興

P.スカルソープ:

精霊の願いが聴こえる…

《弦楽四重奏曲第16番

ディジュリドゥを伴う》全5楽章

クールでノリノリ! 13世紀のメロディーが今に蘇る

D.ハミルトン:

《ハーディー・ガーディー》

美女と野獣の対話、そして眠り姫は目覚める

M.ラヴェル=鹿田 愛:

《マ・メール・ロア》

これまで世界各地の音楽祭に出演するなど、国内外で活躍してきたアンサンブル東風(こち)は、2022年に本拠地を西東京市に定め、いよいよ初の地元での公演を、こもれびホールで開催いたします。

世界最古の管楽器といわれ、オーストラリアの先住民アボリジニが儀式で使用するディジュリドゥの日本における第一人者である哲J氏を迎え、オーストラリア、ニュージーランド、日本の音楽、また作曲家・松下功が子どものために残した作品、そして「マザー・グース」に取材したラヴェルの作品等をお届けいたします。

0歳のお子さまから大人の方まで楽しめるアンサンブル東風のコンサート。ぜひ皆さままでお出掛けください。



スペシャルゲスト

哲J ディジュリドゥ

tetsuj

イダキ(ディジュリドゥ)奏者。オーストラリアの先住民、アボリジニの民族楽器ディジュリドゥ。日本でまだその楽器が認知されていなかった1990年代からいち早く奏者として活動し、日本のディジュリドゥシーンを牽引。北東アーネムランドの伝統的なディジュリドゥであるイダキの奏法をベースとして、独特なサウンドを確立している。

現在まで教則CDを含む多くのディジュリドゥCDをリリースする他、「叫ぶ詩人の会」や映画『あずみ』等のレコーディングにも参加。自ら率いるプロジェクト和豪では2010年公開の「座頭市the last」の音楽制作に抜擢されるなど、ソロ奏者、講師、音楽制作と幅広い活動を展開しつつ、聖地アーネム

ランドにてジャルー・グルウィウィ氏との交流を15年以上続け、伝統的なイダキの奏法の研鑽を重ねている。また、現代音楽では河内琢夫氏のソナタ・パシフィカ初演を行う。

2017年9月8年ぶりのソロCD「Yidaki Wanga Part.2」リリース。

<http://www.tets-j.com/>

## こち アンサンブル東風

Ensemble KOCHI

松下 功(1951-2018)を中心にベルリンで1983年に結成されたパフォーマンス・グループ『東風アンサンブル 音響—絵画 ベルリン』にちなんで、1999年、松下を代表に若手作曲家および演奏家によって新たに結成された室内管弦楽団。古典から現代まで幅広いレパートリーを持ち、日本を含むアジアの現代音楽の紹介に積極的に取り組んできた。

これまでに国内の定期演奏会、『きままに音楽会』『ながの音楽祭』『アジア音楽週間in横浜』などで公演を行った他、韓国、台湾、タイ、ミャンマー、オランダなどの海外の音楽祭にも出演。2005年、板橋区安養院の『安養院多宝塔落慶祝典』で第九を演奏。2009年、2010年、奈良薬師寺玄奘三蔵院でオペラ《遣唐使～阿倍仲麻呂》(松下功作曲)を演奏し、反響を呼ぶ。

2014年、『アジア音楽祭2014』にてベストパフォーマンス賞受賞。松下の急逝により、2019年、追悼演奏会『余韻嫋嫋』で《飛天遊》や近年の松下の代表作を演奏。2020年、松下律子が代表に就任し、聴衆と一体になった音楽作りを目指し、活動を展開している。

<https://www.ensemble-kochi.jp/>

[アンサンブル東風メンバー]

フルート	: 姫本 さやか
オーボエ	: 中江 暁子
クラリネット	: 大成 雅志
ホルン	: 堂山 敦史
トランペット	: 平井 志郎
トロンボーン	: 加藤 直明
打楽器	: 稲野 珠緒
ハープ	: 堀米 綾
ピアノ	: 及川 夕美
ヴァイオリン	: 花田 和加子
	: 古川 仁菜
ヴィオラ	: 中島 久美
チェロ	: 松本 卓以
コントラバス	: 那須野 直裕
作曲	: 小坂 咲子
	: 朴 銀荷
	: 川島 素晴
	: 田村 文生
音楽学	: 長野 麻子
代表	: 松下 律子

## 会場 タクトホームこもれびGRAFAREホール (保谷こもれびホール)

- 西武池袋線保谷駅南口より、徒歩(所要時間約15分)
  - 保谷駅南口バスターミナルより、①[鷹21] ②[吉63] [田41] のバスで保谷庁舎下車(所要時間約5分)
  - 西武池袋線ひばりヶ丘駅より、はなバス第2ルートで保谷庁舎下車(所要時間約10分)
- \*専用駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。

